

「2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて～日本のポップカルチャー」(武蔵野学院大学 模擬授業 [東京都立小平西高等学校]、平成29年7月14日)

東京都立小平西高等学校2年生の生徒(16名)を対象に大学の授業で現在どのようなものが扱われているかを紹介するための模擬授業。佐々木が担当している「ポップカルチャー論」「国際文化交流」の中での実際の活用例をパワーポイントにして示した。オリンピックやパラリンピックの基本的な知識から、リオオリンピックの引継ぎ式での東京のアピールにポップカルチャーがメインに活用されたこと、その背景について講義した。